

平成二十九年 造幣局桜の通り抜け

俳句入選句

辻田 克巳 選

特
選

(三句)

おもてなし桜の国のとほりぬけ

長崎県諫早市

竹下 和代

1

【評】

「おもてなし」の国際性を受けた「桜の国」がいい。短詩型だけに言葉選びの的確さを改めて痛感させられる。座五「とほりぬけ」の平仮名書きの効果もある。

手をつなぎ卒寿傘寿の通り抜け

大阪府大阪市

田島 もり

【評】

「卒寿傘寿」はお齡だけしか書かれていないが、恐らくご高齢のご夫婦に違いない。幾つ何十、春がくれば「桜」、ここへ見にくることが習いになっているのだ。

夜会服に欲し鬱金てふ花の色

大阪府豊中市

金岡 道子

【評】

「鬱金」色はその根茎で染めた濃い鮮黄色。「花」が

桜ならその色に因んだ命名だろう。女性ならではの把

握、殊に「夜会服」の夜会が句全体によく利いている。

入選

(五句)

花筵わき立つように声上がる

大阪府寝屋川市

大西 陽子

さくらさくら嬉しい時は声高く

大阪府大阪市

鎌田 亜也子

あいにくの雨の初日の通りぬけ

大阪府枚方市

谷野 潔

夕桜夜の桜となりゆくも

大阪府大阪市

沖田 明彦

笹部桜会いたき人に会ふがごと

大阪府吹田市

北西 恵子

佳作

(二五句)

甲羅干す亀にやさしき花吹雪

大阪府大阪市

中村 誠之

さくらさくがっこうにいくこどもたち

大阪府大阪市

磯本 草代

花見酒床几の脚のぐらつきて

兵庫県加東市

桂 鴻志

満開の桜散らせて飛ぶ雀

大阪府大阪市

村田 照枝

花筏水脈みおに崩れて戻りけり

大阪府大阪市

藤田 千恵子

ご時世や座椅子も並ぶ花筵

大阪府堺市

仲西 健豊

花吹雪ピンクの観光バス二台

大阪府大阪市

上松 直子

花見船水の都の橋くぐる

大阪府大阪市

濱上 ミツエ

桜さん「貴女あなたも綺麗」と言っとくれ

大阪府大阪市

佐竹 歌子

身八口より入った花片連れ帰る

兵庫県西宮市

藤村 とうそん

楯すわえまで孔雀のごとし紅枝垂

大阪府藤井寺市

川原 哲郎

お国訛の花人一行通り抜

大阪府大阪市

圓山 啓子

花筵盲導犬と同席す

大阪府大阪市

神田 哲男

通り抜け浪速の春のしめくくり

大阪府寝屋川市

大西 孝雄

大川の桜も見頃通り抜け

大阪府寝屋川市

荒井 興四一

びしょ濡れの桜もよろし通り抜け

大阪府豊中市

戸川 富士子

通り抜け知らぬ人にも会釈して

大阪府大阪市

原田 隆司

見上ぐれば花のむこうに昼の月

大阪府交野市

樺島 子糸

母と見る桜花の今を忘れまじ

大阪府大阪市

岸本 みゆき

花冷えの心静かな通り抜け

大阪府大阪市

石井 恵子

通り抜け一きに春を呼びにけり

兵庫県神戸市

清水 多恵子

花見船見知らぬ人に手を振りて

大阪府大阪市

藤見 順子

桜より妻の横顔見てる僕

大阪府大阪市

目谷 公人

通り抜け来る度母を思い出す

大阪府大阪市

綾瀬 幾

通りぬけ日本人にっぽんじんでよかつたネ

大阪府和泉市

今井 敏行

選者吟

辻田 克巳

花人はただ漂ひに來し如し

月ありてこそ花季はなきの通り抜け

山鳥が來て花鳥となり遊ぶ

桜樹下のこと一睡の老ありき

花散らし行くは一つ目低気圧